

事務連絡
平成19年12月7日

各位 殿

環境省自然環境局鳥獣保護業務室

平成19年度「油等汚染事故対策水鳥救護研修(現地研修)」の開催について

平成8年に我が国において発効した「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約(OPRC条約)」に基づき策定した「油汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画」に関しては、関係省庁が連携のもと対策を推進しているところです。

環境省においては、本計画に基づき、平成8年度から、海洋での油汚染事案発生時の迅速かつ的確な対応、傷病鳥獣の保護、油防除等に関する技術及び知識の習得を目的とした研修会を水鳥救護研修センター及び各地域において実施しております。

各地域での研修について、本年度は特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会と連携し、下記のとおり実施することとしました。

つきましては、本研修の趣旨を御理解いただき、担当する職員等の研修への御参加を頂けますようよろしくお願い致します。

なお、申し込み方法、研修の内容等詳細については、野生動物救護獣医師協会よりご案内いたします。

また、翌日には、特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会主催による救護技術を中心とした「油汚染水鳥研修」が開催されますので、御参考までにお知らせいたします。

記

開催日 : 2008年1月21日(月曜日)

10:00~17:00

場 所 : 福島テルサ 4階 つきのわ

〒960-8101 福島市上町4-25 TEL 024-521-1500 FAX 024-523-4115

主 催 : 環境省自然環境局 鳥獣保護業務室

以上

平成 19 年 12 月吉日

各 位

東京都立川市富士見町 1-23-16
富士パルク 302
特定非営利活動法人
野生動物救護獣医師協会
会 長 森田 斌
(会長印省略)

「平成 19 年度油等汚染事故対策水鳥救護研修(現地研修)」 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の活動に対しまして、ひとかたならぬお力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会は平成 20 年 1 月 21 日(月)に福島県福島市「福島テルサ」にて「平成 19 年度油等汚染事故対策水鳥救護研修(現地研修)」を開催いたします(環境省委託事業「平成 19 年度水鳥救護研修・情報整備事業」)。

当研修は、油流出による環境汚染あるいは野生鳥獣の被害が発生した際に、具体的にどのような対応をしたらよいのか、またそのためにはどのような準備が必要なのかを学んでいただくための研修会です。

毎年のように、全国で船舶の座礁事故などによる油流出事故は発生しています。ここ数年長崎県対馬では、原因不明の油に汚染された海鳥が確認されており、昨年 2 月にも油汚染鳥が確認され、救護活動が行われました。

また、この年の 10 月には茨城県で数十羽のクロガモが油汚染の被害にあいました。今年 8 月には北海道釧路港においてオオセグロカモメなど数十羽がオレンジ色の色素に汚染され、地元関係者や当協会を中心とした活動により救護・放鳥されました。

有事の際の水鳥救護には、自然保護、環境保全、漁港管理、防災等に取り組みされている様々な行政の立場におられる方々や、環境 NGO・ボランティア団体、漁業関係団体、鳥獣保護員の方々のご理解とご協力が必要です。

是非関係部署等へもお知らせいただき、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

なお本案内は、関東・東北地方の環境省地方環境事務所、都道府県自然保護担当課、一部市町村へそれぞれお送りしております。また、環境省水鳥救護研修センターおよび当協会ホームページでも案内しております。

参加ご希望の方は、同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送あるいは F A X にて環境省水鳥救護研修センターまでお申し込み下さい。

会場の都合上、参加定員は 50 名とさせていただきます。定員になり次第締切りらせていただきますのであらかじめご了承下さい。

また、前日の 1 月 20 日(日)には野生動物救護獣医師協会主催の「平成 19 年度第 4 回油等汚染水鳥救護研修会」を同会場にて開催いたします。両日参加していただくと、救護活動内容がより充実したものになると思います。

敬具

申込期日：平成 20 年 1 月 11 日(金)

平成 19 年度 環境省自然環境局請負事業

「油等汚染事故対策水鳥救護研修（現地研修）」

開催案内

主 催：環境省

（請負）特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師協会（WRV）

日 時：平成 20 年 1 月 21 日（月） 10：00～17：00（受付 9：40～）

会 場：福島テルサ 4 階 つきのわ

〒960-8101 福島市上町 4-25 TEL 024-521-1500 FAX 024-523-4115

対 象： 地方自治体職員、環境系 N G O、環境系ボランティア団体、地元団体等

定 員：50 名（予定）

参加費：無料（ただし、交通費は自己負担となります。）

目 的：油汚染事故発生時に、野生鳥獣保護の観点から、迅速かつ的確に対応できるよう、油汚染事故への対策、水鳥救護の方法等に関する知識を身につけ、緊急時に備えた準備の必要性についての認識を深める。

講演（予定）：

- （ 1 ）油等汚染事故への都道府県の対応
- （ 2 ）油等汚染事故対応の事前準備
- （ 3 ）油等汚染鳥の救護法

備 考：前日の野生動物救護獣医師協会主催の「油等汚染水鳥救護研修会」に参加していただくとより、内容が理解できます。

申し込み締め切り：平成 20 年 1 月 11 日（金） ただし、定員に達し次第終了。

申込先：環境省水鳥救護研修センター

〒191-0041 東京都日野市南平 2-35-2

TEL: 042-599-5050 FAX: 042-599-5051

平成 19 年度環境省請負業務

油等汚染事故対策水鳥救護研修（現地研修）プログラム

開催日：2008 年 1 月 21 日（月曜日）

場 所：福島テルサ 4 階 つきのわ

〒960-8101 福島市上町 4-25 TEL 024-521-1500 FAX 024-523-4115

主 催：環境省

請 負：野生動物救護獣医師協会

後 援：福島県、茨城県

【プログラム】

| | | |
|-----------------------|-------------------------|------------------------------|
| 9：40 | 受付 | 司会：野生動物救護獣医師協会 |
| 10：00～10：10 | 開会・あいさつ | 野生動物救護獣医師協会 福島県自然保護グループ参事 |
| 10：10～10：40 (30分) | 福島県の対応 | 福島県自然保護グループ |
| 休憩 10分 | | |
| 10：50～11：50 (60分) | 事前準備 | 野生動物救護獣医師協会 箕輪多津男 |
| 11：50～12：50 | 昼食 | |
| 12：50～14：50 (120分) | 油について | 海上災害防止センター 萩原貴浩 |
| 休憩 10分 | | |
| 15：00～16：45 (105分) | 油等汚染鳥救護法 (ビデオ上映 30分) | 野生動物救護獣医師協会 皆川康雄 |
| 16：45～17：00 (15分) | 質疑応答 | 福島県自然保護グループ 野生動物救護獣医師協会 |
| 17：00 | 閉会 | |

平成19年度 油等汚染事故対策水鳥救護研修(現地研修) 参加申込書

環境省水鳥救護研修センター
担当 吉見裕子 宛

下記のとおり、油等汚染事故対策水鳥救護研修(現地研修)に
参加を希望いたします。

| | |
|-----------------|--|
| 所属機関・団体名 | |
| 住所 | |
| 電話 | |
| FAX | |
| (フリガナ) 参加者氏名 | |
| 役職 | |

問い合わせ電話番号 042-599-5050
申込FAX番号 042-599-5051

<昼食について>

研修会当日の昼食は各自お取りいただくこととなりますが、ご希望の方はお弁当のご用意をさせていただきます(代金 800円 費用自己負担)。

なお、代金は研修会当日、受付時に徴収いたします。

本申込用紙提出後、お弁当の申込取り消し等ございましたら、お早めに上記電話番号まで御連絡くださいますようお願いいたします。

1月21日(月) 昼食(お弁当)

希望する ・ 希望しない (で囲んでください)